

Ⅱ 指定野菜価格安定対策事業に関する業務

1 制度の改正

(1) 業務対象年間の短縮

価格低落時に農家に対する交付金の交付が必要となる事態に十分対応するとともに、交付予約数量の適正化や特例申込みを選択する機会の増加を図るため、すべての業務区分について業務対象年間を短縮し、平成20年度を初年度とする新たな業務対象年間を設定し、改めて価格差補給交付金等の交付に関する予約申込みを受けて事業を実施した。

(2) 供給計画数量と出荷実績数量の乖離の度合の認定

指定野菜の供給計画数量と出荷実績数量との乖離の度合いの認定について、平成20年2月申込期限の業務区分から機構において実施した。

2 交付予約及び資金の造成

(1) 交付予約数量

① 交付予約数量

20年度事業に係る交付予約数量は、業務区分毎に前年度と比較すると、増加した業務区分の予約数量が1万3千トン、減少した業務区分の予約数量が4万9千トンで、全体で見ると3万6千トン減少し268万トンとなった。

② 種別（対象出荷期間）別の交付予約数量

種別別の交付予約数量の多いものを見ると、たまねぎ（即売）（8～4月）、夏秋キャベツ（7～10月）、冬キャベツ（1～3月）等の順になっている（図3）。

また、前年度と比較して増加した主な種別は、たまねぎ（即売）（4月）（増加率11.2%）、夏秋なす（10～11月）（同6.3%）、春だいこん（4～6月）（同5.1%）、ほうれんそう（4～6月）（同3.6%）、秋冬ねぎ（10～12月）（同3.1%）等で、減少した種別は、秋冬さといも（6～7月）（減少率44.4%）、秋冬さといも（8～9月）（同21.8%）、たまねぎ（7～10月）（同13.6%）、夏秋ピーマン（8～10月）（同9.1%）、秋冬はくさい（10月）（同9.1%）等である。

③ 登録出荷団体等別の交付予約数量

20年度事業に係る登録出荷団体別の交付予約数量を見ると、数量の多い団体は、①ホクレンの522千トン、②全農長野県本部の244千トン、③全農千葉県本部の210千トン、④全農群馬県本部の145千トン、⑤愛知県経済連の135千トンの順になっており、この5団体で全体の46.9%を占めている（図4）。

なお、前年度に対する伸び率を見ると、全農青森県本部が5.2%、次いで鹿児島県経済連が3.5%、全農長崎県本部が2.4%、全農栃木県本部が1.5%、全農千葉県本部が1.5%となっている。

(2) 資金造成額

① 資金造成額

ア 20年度事業に係る資金造成総額は1,007億円で、前年度に比べ35億円、3.3%減少した。

イ 資金については、国から機構への直接補助は、平成15年度から同補助の2分の1を限度とした国庫債務負担行為を含む造成となっている。

また、道府県の補助は、同補助の4分の1を限度とした道府県債務負担行為を含む造成を行っている。

平成20年度の資金造成額を現金分と債務負担行為分とに区分して見ると、現金による造成が684億1,000万円で全体の67.9%を占めており、残りは国庫債務負担行為(309億円、30.7%)、道府県債務負担行為((北海道、青森県、福島県、長野県、兵庫県及び熊本県)13億8,000万円、1.4%)となっている(表2)。

表2 造成区分の資金造成額 (単位:千円、%)

内訳		19年度		20年度	
		金額	構成比	金額	構成比
資金造成額		104,152,793	100.0	100,695,298	100.0
内訳	現金	70,780,652	68.0	68,414,043	67.9
	国債	32,055,518	30.8	30,901,760	30.7
	県債	1,316,623	1.2	1,379,495	1.4

② 種別(対象出荷期間)別の資金造成額

種別別に資金造成額の大きいものを見ると、最も大きいものはたまねぎ(即売)(8~翌4月)58億円、次いで、冬レタス(12~翌2月)52億円、夏秋トマト(7~9月)44億円となっており、夏秋キャベツ(7~10月)41億円、冬春きゅうり(11/21~2月)41億円の順となっている(図5)。

また、前年度に比べ伸び率の大きいものは、冬春なす(5~6月)(増率5.9%)、冬春ピーマン(11~12月)(同5.6%)、秋冬ねぎ(10~12月)(同4.6%)、冬春トマト(12~2月)(同2.7%)、たまねぎ(即売)(4月)(同2.5%)となっている。

③ 登録出荷団体等別の資金造成額

登録出荷団体別の資金造成額の大きい主な団体は、①たまねぎ等の主産地であるホクレン(91億円)、②夏秋キャベツ、夏はくさい及び夏秋レタスの主産地である全農長野県本部(72億円)、③春キャベツ、冬キャベツ、冬にんじん等の主産地である全農千葉県本部(72億円)、④夏秋トマト、冬春トマト等の主産地である熊本県経済連(66億円)、⑤冬春きゅうり、冬春ピーマン等の主産地である宮崎県経済連(57億円)となっている(図6)。

図3 種別(対象出荷期間)別の交付予約数量

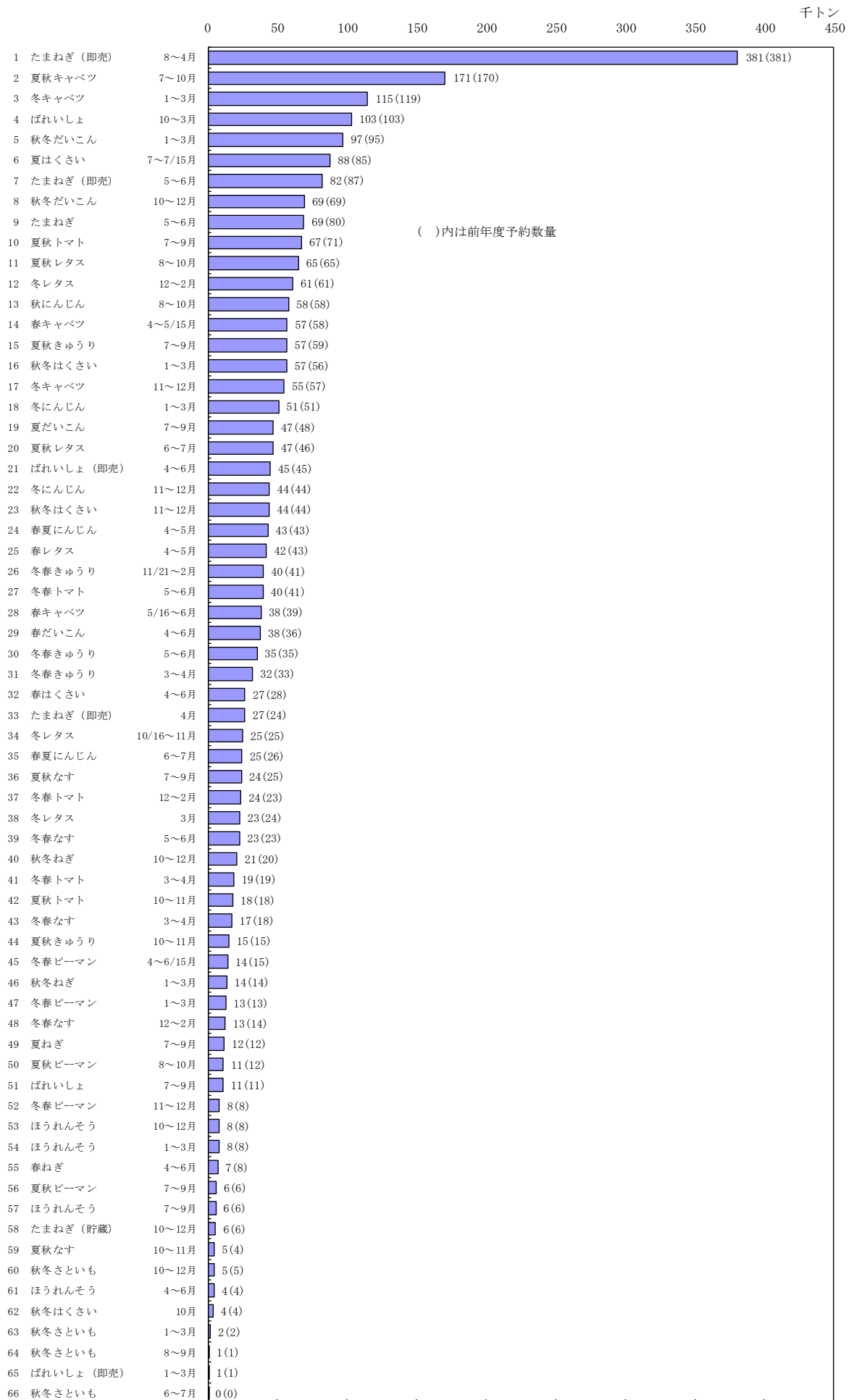


図4 登録出荷団体別の交付予約数量

千トン

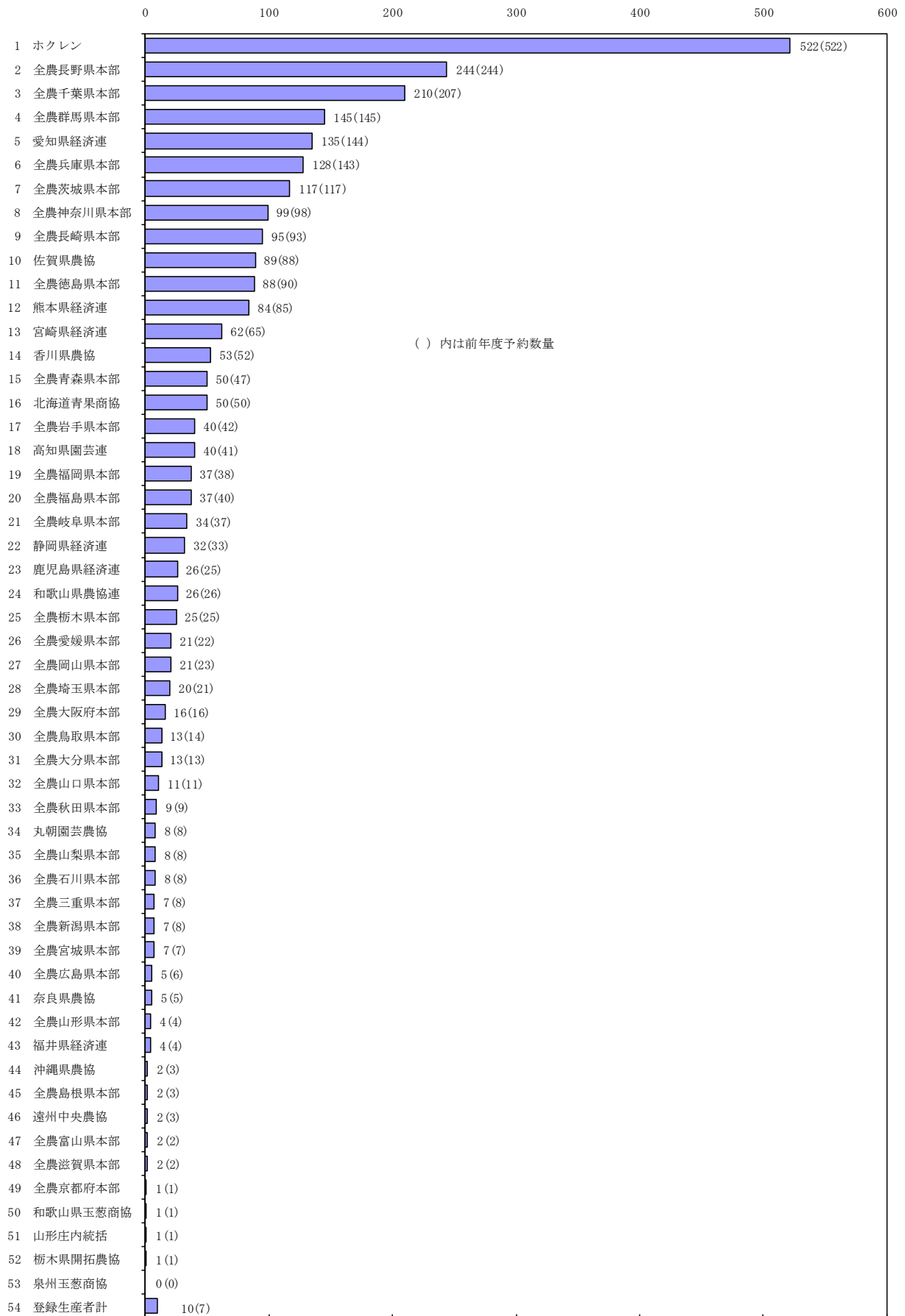


図5 種別（対象出荷期間）別の資金造成額

億円

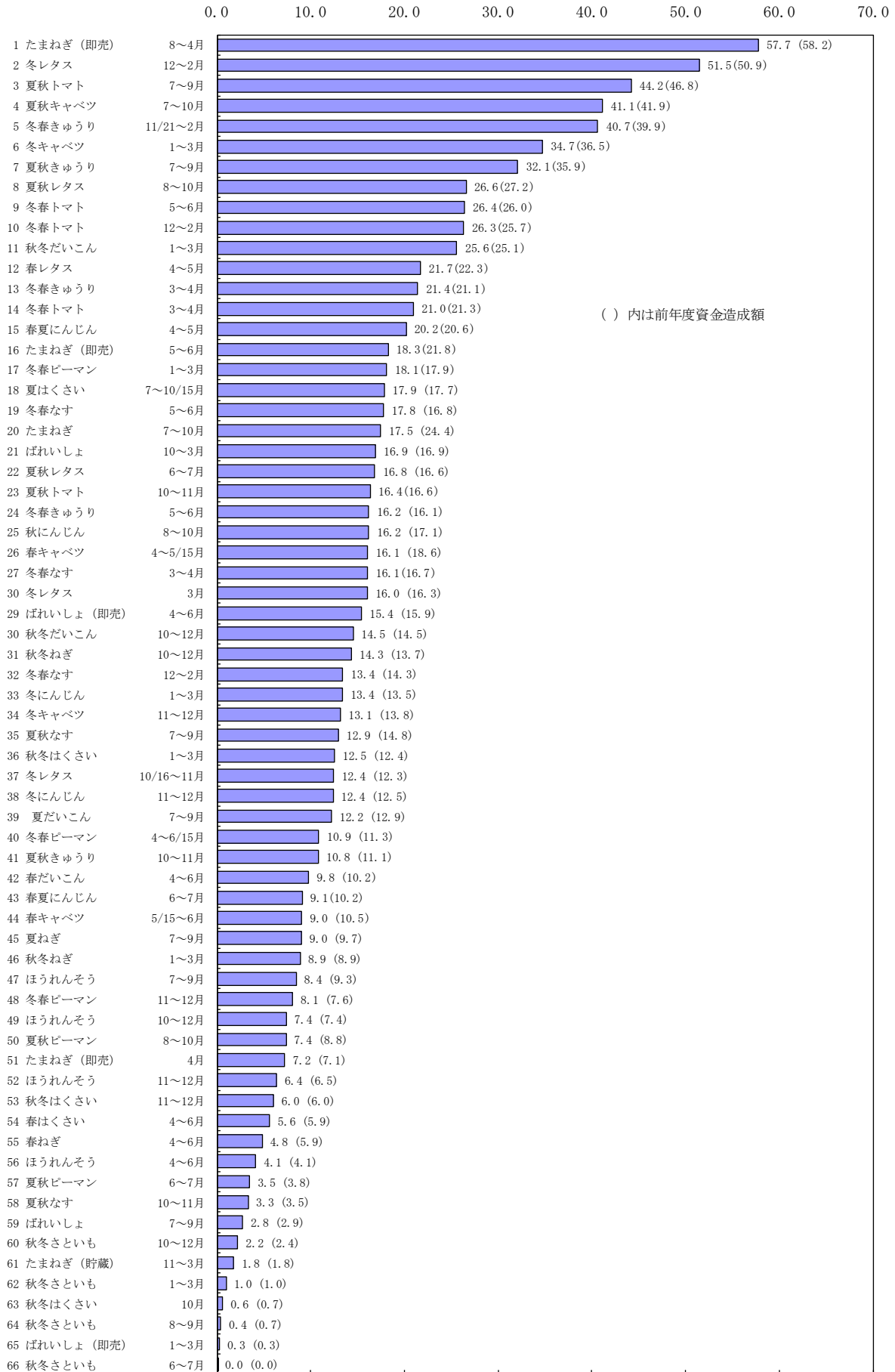
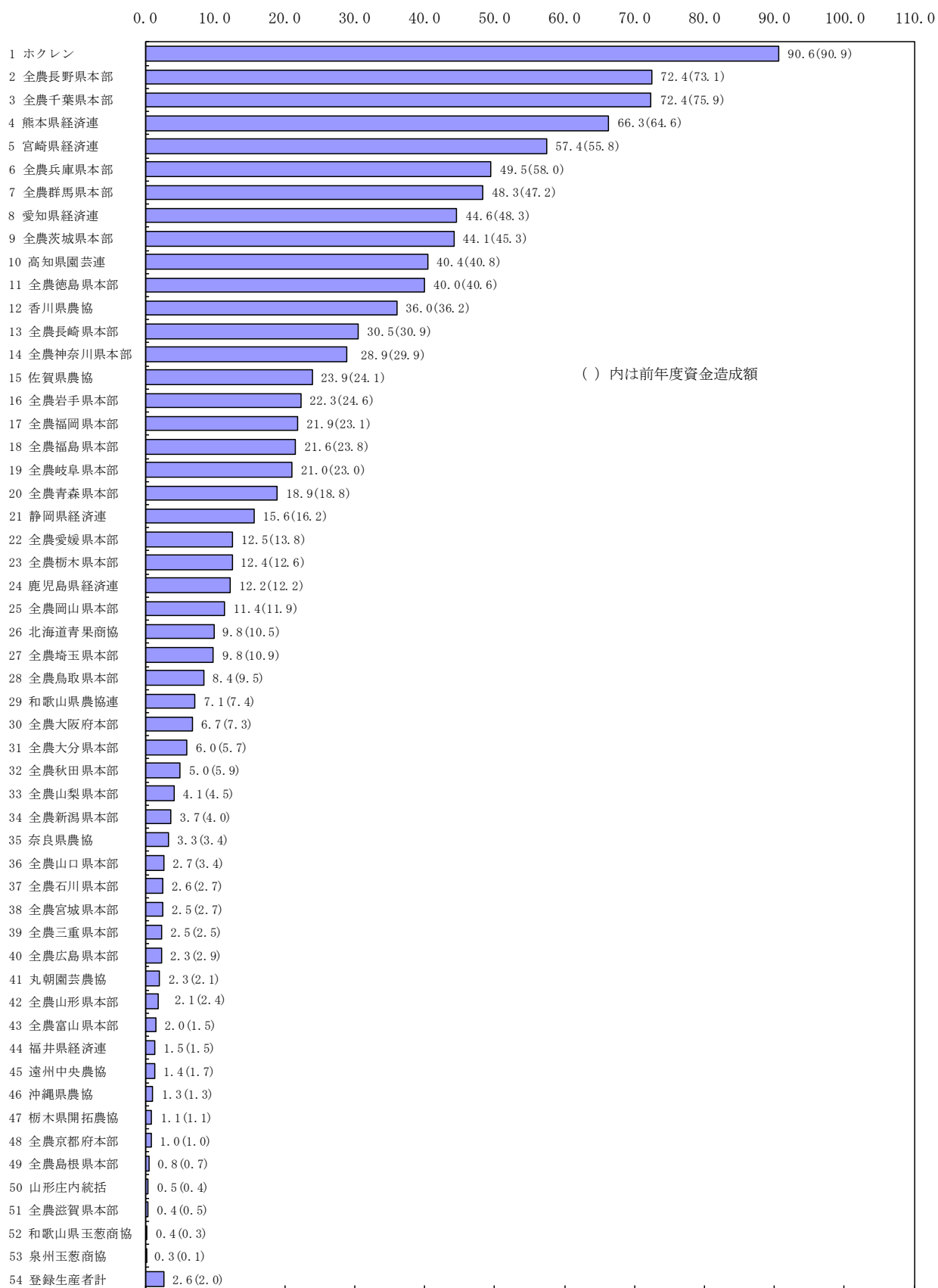


図6 登録出荷団体別の資金造成額

億円



3 価格差補給交付金等の交付

(1) 平均販売価額等の算定

価格差補給交付金等の交付の基礎となる出荷数量、平均販売価額、交付金単価等の算定は、20年度中に対象出荷期間が始まった対象野菜について、業務区分ごと、旬又は月（さといも、たまねぎ及びびばれいしょ）ごとに延べ4,788旬・月について行った。これに用いた20年度の仕切データ件数は270万件であった。

このうち、平均販売価額が保証基準額を下回って価格差補給交付金等の交付が行われたものは延べ1,244旬・月で、全体の26.0%（前年度は延べ1,328旬・月で同27.7%）であった。

さらに、平均販売価額が最低基準額をも下回ったものは、延べ137旬・月で全体の2.9%（前年度は延べ148旬・月で同3.1%）であった（表3）。

(2) 価格差補給交付金等の交付額

① 価格差補給交付金等交付総額

ア 20年度事業における価格差補給交付金等の交付総額は、117億3,000万円（うち一般補給交付金等114億9,000万円、特別補給交付金等2億4,000万円）で、資金造成額に対する交付額の比率（交付率）は11.6%であった。

なお、昭和51～平成20年度の平均交付率は15.5%となっている（表4）。

イ 指定野菜別に交付額を見ると、レタスが37億5,000万円が最も多く（交付率25.8%）、次いで、キャベツ13億2,000万円（同11.6%）、だいこん13億1,000万円（同21.1%）、きゅうり11億7,000万円（同9.6%）、トマト10億3,000万円（同7.7%）等となっている（図7・表5）。

また、資金造成額に対する交付率では、レタスが25.8%が最も高く、次いで、はくさい22.7%、だいこん21.1%等が平均交付率を上回る交付率となっている（表5）。

② 種別（対象出荷期間）別の交付額

種別（対象出荷期間）別の交付額は、夏秋キャベツ（7～10月）の12億2,000万円が最も多く、次いで、冬レタス（12～2月）の11億5,000万円、春レタス（4～5月）の9億7,000万円、夏秋レタス（8～10月）の9億3,000円、夏はくさい（7～10/15月）の7億円等となっている。

また、資金造成額に対する交付率では、秋冬はくさい（10月）の65.8%が最も高く、次いで、夏秋なす（10～11月）の48.6%、春レタス（4～5月）の44.6%、夏はくさい（7～10/15月）の39.4%、夏秋レタス（8～

10月)の35.0%等となっている(表6)。

③ 登録出荷団体等別の交付額

登録出荷団体等別に交付額を見ると、①夏秋レタス、夏はくさいを主体とした全農長野県本部が27億円で最も多く、次いで、②夏秋キャベツ、夏秋レタスを主体とした全農群馬県本部が9億2,000万円、③夏秋レタス、春レタスを主体とした全農茨城県本部が8億円、④冬レタス、春レタスを主体とした全農兵庫県本部が7億円、⑤たまねぎ、夏だいこんを主体としたホクレンが6億4,000万円の順となっており、この5団体で全体の交付額の49%を占めている(表7)。

(3) 計画出荷の認定に係る価格差補給交付金等の交付状況等

① 特別補給交付金等の交付

重要野菜(春キャベツ、夏秋キャベツ、冬キャベツ、秋冬だいこん、たまねぎ及び秋冬はくさい)については、業務区分及び登録出荷団体等毎に農林水産省生産局長の承認を受けた供給計画数量とそれに見合う出荷実績数量との差が6%未満であり、月別で見ても20%未満の月がほとんどを占めている場合には、産地区分に応じて、一般補給交付金等の9分の1、8分の1、7分の1の額を特別補給交付金等として交付することとしている。

重要野菜以外の指定野菜に対しても、登録出荷団体等の申込みにより、価格低落時に、通常の補てん金に加え、産地区分に応じて、特別補給交付金等を交付することとしている。

調整野菜(春だいこん、夏だいこん、春夏にんじん、秋にんじん、冬にんじん、春はくさい、夏はくさい、春レタス、夏秋レタス及び冬レタス)については、特別補給交付金の交付予約は、需給調整対策に参加している場合に限り行うことができる。

20年度事業において、重要野菜について計画出荷の認定がAランク(価格差補給交付金等の交付の対象となったものに限る。)となった登録出荷団体等は、延べ123団体等(前年度は159団体等)で、前年度の約8割であった。さらに、このうち特別補給交付金等が交付された団体等は延べ35団体等(前年度は46団体等)で、交付された特別補給交付金等の総額は1億4,000万円(前年度は2億6,000万円)であった。

また、調整野菜及び一般指定野菜について、特別補給交付金等が交付された団体等は延べ75団体等で、交付された特別補給交付金等の総額は1億円であった(表8)。

② 一般補給交付金等の一部交付

重要野菜及び調整野菜については、出荷実績数量と供給計画数量との

差の程度に応じた認定が行われ、その乖離の程度（5段階）に応じて一般補給交付金等の一部を減額して交付することとしている。

供給計画数量と出荷数量との差の程度が20%未満であれば、一般補給交付金等が全額交付されるが、当該差の程度が20%以上30%未満の場合には交付率が90%に、当該差の程度が30%以上40%未満の場合には交付率が80%に、当該差の程度が40%以上50%未満では交付率が70%に、当該差の程度が50%以上60%未満の場合には交付率が60%に、当該差の程度が60%以上の場合には交付率が50%に削減されることとなる。

また、一般指定野菜についても、重要野菜等と同様に出荷実績数量と供給計画数量との差の程度に応じた認定が行われるが、出荷数量と供給計画数量との差の程度が20%未満であれば、一般補給交付金等が全額交付されるが、当該差の程度が20%以上40%未満の場合には交付率が95%に、当該差の程度が40%以上60%未満の場合には交付率が90%に、当該差の程度が60%以上80%未満の場合には交付率が85%に、当該差の程度が80%以上100%未満の場合には交付率が80%に、当該差の程度が100%以上の場合には交付率が75%に削減されることとなる。

20年度事業において、この一部交付の認定の対象となった登録出荷団体等は、重要野菜及び調整野菜について、延べ671団体等であった。このうち延べ282団体等（構成比42%）が一部減額交付となり、減額された金額は2億円で、交付予定額に対して2.45%の減額となった。

また、一般指定野菜について、一部交付の認定の対象となった登録出荷団体等は、延べ740団体等であった。このうち延べ322団体等（構成比44%）が一部減額交付となり、減額された金額は4,000万円で、交付予定額に対して1.14%の減額となった（表9）。

表3 平均販売価額算定旬数

年 度	対象野菜区分	対象出荷期間 の延べ旬(月) 数	内 訳			
			平均販売価額が 保証基準額以上 であった旬月数	平均販売価額が 保証基準額を下 回った旬月数	(参 考) 左のうち平均販 売価額が最低基 準額をも下回っ た旬月数	出荷実績が無 く、平均販売価 額の算定も無 かった旬月数
平 成 20年度	さといも、た まねぎ及びば れいしょ以外 の指定野菜	4,649 (100.0%)	2,710 (58.3%)	1,216 (26.2%)	136 (2.9%)	723 (15.6%)
	さといも、た まねぎ及びば れいしょ	139 (100.0%)	74 (53.2%)	28 (20.1%)	1 (0.7%)	37 (26.6%)
	計	4,788 (100.0%)	2,784 (58.1%)	1,244 (26.0%)	137 (2.9%)	760 (15.9%)
平 成 19年度	さといも、た まねぎ及びば れいしょ以外 の指定野菜	4,649 (100.0%)	2,680 (57.6%)	1,300 (28.0%)	148 (3.2%)	669 (14.4%)
	さといも、た まねぎ及びば れいしょ	138 (100.0%)	73 (52.9%)	28 (20.3%)	0 (0.0%)	37 (26.8%)
	計	4,787 (100.0%)	2,753 (57.5%)	1,328 (27.7%)	148 (3.1%)	706 (14.7%)

注：さといも、たまねぎ及びばれいしょは、月数。その他の品目は旬数。

表4 価格差補給交付金等交付額及び交付率の推移

(単位：千円、%)

年度	区分	価格差補給交付金等交付額	交付率
昭和	51年度	2,231,282	8.7
〃	52年度	10,746,613	31.4
〃	53年度	20,479,139	40.4
〃	54年度	14,128,250	23.4
〃	55年度	7,255,577	11.0
〃	56年度	12,913,990	17.5
〃	57年度	16,081,755	20.5
〃	58年度	4,391,659	5.4
〃	59年度	17,293,106	20.2
〃	60年度	19,386,921	21.6
〃	61年度	25,897,995	29.3
〃	62年度	12,669,217	14.3
〃	63年度	7,995,175	9.5
平成	元年度	5,776,084	6.9
〃	2年度	2,561,168	3.0
〃	3年度	3,698,177	4.3
〃	4年度	14,900,451	17.4
〃	5年度	5,309,363	6.1
〃	6年度	5,259,868	6.1
〃	7年度	6,435,671	7.3
〃	8年度	14,454,904	15.5
〃	9年度	11,314,439	12.1
〃	10年度	10,369,189	10.8
〃	11年度	14,846,795	15.1
〃	12年度	16,639,939	16.9
〃	13年度	26,594,382	27.0
〃	14年度	14,792,407	14.8
〃	15年度	19,294,788	18.5
〃	16年度	13,202,399	12.5
〃	17年度	20,329,611	18.9
〃	18年度	20,583,137	19.2
〃	19年度	16,127,952	15.5
〃	20年度	11,726,152	11.6
昭和51～平成20年度平均交付率			15.5

図7 価格差補給交付金等の指定野菜別割合

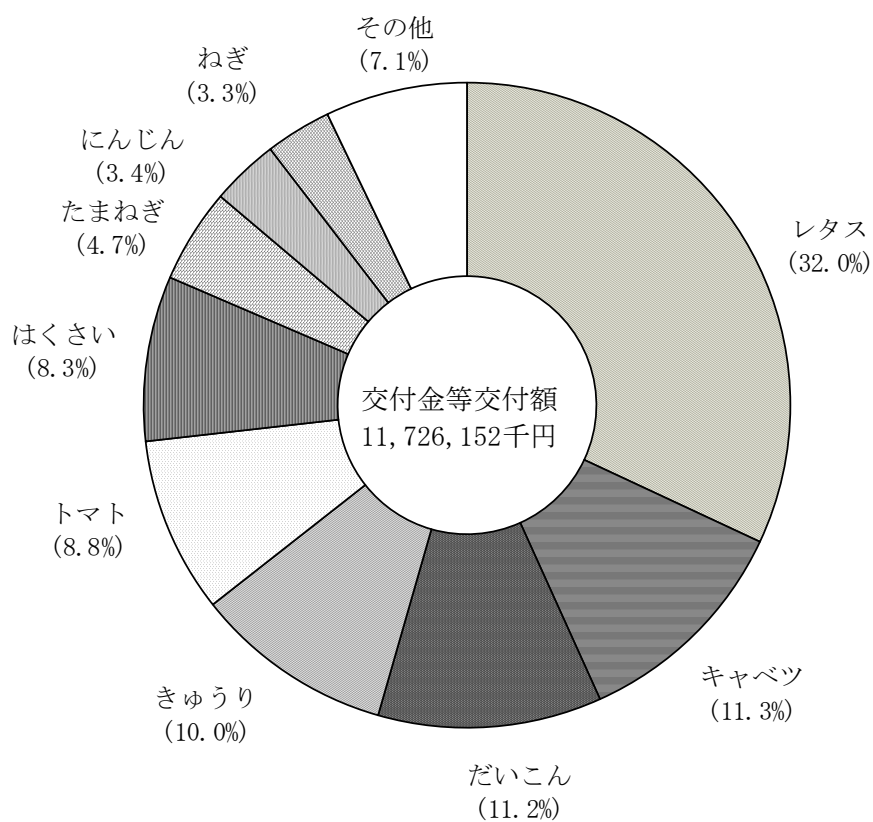


表5 指定野菜別の価格差補給交付金等交付額

(単位：千円、%)

指 定 野 菜	価格差補給交付金等交付額			造成額に対する交付率
	一 般	特 別	計	
キ ャ ベ ツ	1,247,486	76,432	1,323,918	11.6
き ゆ う り	1,130,620	37,567	1,168,187	9.6
さ と い も	13,889	0	13,889	3.8
だ い こ ん	1,277,978	33,261	1,311,239	21.1
た ま ね ぎ	531,732	22,133	553,865	5.4
ト マ ト	1,022,884	10,486	1,033,370	7.7
な す	381,736	532	382,268	6.0
に ん じ ん	395,751	2,123	397,874	5.6
ね ぎ	378,913	7,988	386,901	10.5
は く さ い	956,154	13,907	970,061	22.7
ば れ い し ょ	343	0	343	0.0
ピ ー マ ン	309,780	4,276	314,056	6.6
ほうれんそう	122,115	247	122,362	4.6
レ タ ス	3,717,926	29,893	3,747,819	25.8
合 計	11,487,307	238,845	11,726,152	11.6

表6 種別（対象出荷期間）別の価格差補給交付金等交付額

対象野菜	種別	対象出荷期間	交付金等交付額 (千円)	交付率 (%)
キャベツ	春	4.1~5.15	9,567	0.6
		5.16~6.30	91,340	10.1
		小計	100,907	4.0
	夏秋	7.1~10.31	1,221,855	29.7
	冬	11.1~12.31	1,156	0.1
		1.1~3.31	0	0.0
	小計	1,156	0.0	
	計		1,323,918	11.6
きゅうり	夏秋	7.1~9.30	593,544	18.5
		10.1~11.30	0	0.0
		小計	593,544	13.8
	冬春	11.21~2.28	220,033	5.4
		3.1~4.30	272,180	12.7
		5.1~6.30	82,430	5.1
	小計	574,643	7.3	
	計		1,168,187	9.6
さといも	秋冬	8.1~9.30	0	0.0
		10.1~12.31	1,002	0.5
		1.1~3.31	12,713	13.0
		6.1~7.31	174	21.7
		計		13,889
だいこん	春	4.1~6.30	295,672	30.3
	夏	7.1~9.30	394,051	32.3
	秋冬	10.1~12.31	15,753	1.1
		1.1~3.31	605,763	23.7
	小計	621,516	15.5	
	計		1,311,239	21.1
たまねぎ	即売	8.1~4.30	196,482	3.4
		4.1~4.30	81,036	11.2
		5.1~6.30	0	0.0
		小計	277,518	3.3
	貯蔵	7.1~10.31	276,347	15.8
	11.1~3.31	0	0.0	
	計		553,865	5.4
トマ (ミニ)	夏秋	7.1~9.30	649,676	16.4
		7.1~9.30	65,316	14.4
		小計	714,992	16.2
	(ミニ)	10.1~11.30	84,086	5.8
		10.1~11.30	12,373	7.1
		小計	96,459	5.9
	(ミニ)	12.1~2.28	8,951	0.5
		12.1~2.28	66,577	6.8
		小計	75,528	2.9
	(ミニ)	3.1~4.30	0	0.0
		3.1~4.30	1,181	0.1
		小計	1,181	0.1
(ミニ)	5.1~6.30	21,541	1.1	
	5.1~6.30	123,669	20.2	
	小計	145,210	5.5	
	計		1,033,370	7.7
なす	夏秋	7.1~9.30	154,401	11.9
		10.1~11.30	161,469	48.6
		小計	315,870	19.4
	冬春	12.1~2.28	48,944	3.6
		3.1~4.30	16,503	1.0
		5.1~6.30	951	0.1
	小計	66,398	1.4	
	計		382,268	6.0
にんじん (金時) (除金時)	春夏	4.1~5.31	0	0.0
		6.1~7.31	172,555	19.0
		小計	172,555	5.9
	秋	8.1~10.31	171,378	10.6
	冬	11.1~12.31	24,614	2.5
		11.1~12.31	197	0.3
		11.1~12.31	16,152	8.2
		小計	40,963	3.3
		1.1~3.31	4,853	0.4
	(金時) (除金時)	1.1~3.31	5,009	43.5
		1.1~3.31	3,116	1.4
		小計	12,978	1.0
	計		397,874	5.6

対象野菜	種別	対象出荷期間	交付金等交付額 (千円)	交付率 (%)	
ねぎ (白) (青)	春	4.1~6.30	0	0.0	
		7.1~9.30	76,370	12.0	
	夏	7.1~9.30	30,099	18.0	
		7.1~9.30	27,109	27.7	
		小計	133,578	14.8	
	(調製) (白) (青)	秋冬	10.1~12.31	56,981	13.4
			10.1~12.31	9,468	1.6
			10.1~12.31	16,773	5.8
			10.1~12.31	0	0.0
			小計	83,222	5.8
	(調製) (白) (青)	秋冬	1.1~3.31	66,469	33.0
			1.1~3.31	49,646	13.0
1.1~3.31			22,772	13.1	
1.1~3.31			31,214	23.8	
小計			170,101	19.2	
	計		386,901	10.5	
はくさい	春	4.1~6.30	58,772	10.4	
	夏	7.1~10.15	704,279	39.4	
		10.1~10.31	40,526	65.8	
	秋冬	11.1~12.31	0	0.0	
		1.1~3.31	166,484	13.3	
		小計	207,010	10.8	
	計		970,061	22.7	
ばれいしょ	即売	4.1~6.30	0	0.0	
		7.1~9.30	0	0.0	
		10.1~3.31	0	0.0	
		1.1~3.31	343	1.3	
		計		343	0.0
ピーマン	夏秋	6.1~7.31	75,162	21.5	
		8.1~10.31	190,398	25.8	
		小計	265,560	24.4	
	冬春	11.1~12.31	22,650	2.8	
		1.1~3.31	9,859	0.5	
		4.1~5.31	10,035	1.0	
	小計	5,952	6.9		
	計		48,496	1.3	
	計		314,056	6.6	
ほうれんそう	即売	7.1~9.30	78,756	9.3	
		10.1~12.31	607	0.1	
		1.1~3.31	42,999	6.8	
		4.1~6.30	0	0.0	
		計		122,362	4.6
レタス (非結球)	春	4.1~5.31	804,768	42.4	
		4.1~5.31	165,382	59.8	
		小計	970,150	44.6	
	(非結球)	夏秋	6.1~7.31	543,409	35.3
			6.1~7.31	21,113	14.7
			小計	564,522	33.5
	(非結球)	夏秋	8.1~10.31	834,954	34.9
			8.1~10.31	94,499	35.6
			小計	929,453	35.0
	(非結球)	冬	10.16~10.31	21,634	13.3
			10.16~10.31	3,224	31.1
			小計	24,858	14.3
11.1~11.30			21,543	2.3	
11.1~11.30			0	0.0	
	小計	21,543	2.0		
(非結球)	冬	12.1~2.28	1,049,367	22.7	
		12.1~2.28	98,037	18.8	
		小計	1,147,404	22.3	
(非結球)	冬	3.1~3.31	68,973	4.8	
		3.1~3.31	20,916	11.9	
		小計	89,889	5.6	
	計		3,747,819	25.8	
	総計		11,726,152	11.6	

表7 登録出荷団体等別の価格差補給交付金等交付額

(単位：千円、%)

登録出荷団体等	交付金等交付額	交付率	登録出荷団体等	交付金等交付額	交付率
ホクレン	637,597	7.0	全農三重県本部	5,784	2.5
北海道青果商協	69,399	7.1	全農滋賀県本部	184	0.5
(北海道計)	706,996	7.0	全農京都府本部	12,968	15.5
全農青森県本部	331,720	17.5	全農大阪府本部	12,590	1.9
全農岩手県本部	301,201	13.5	泉州玉葱商協	0	0.0
全農宮城県本部	19,446	7.7	(大阪府計)	12,590	1.9
全農秋田県本部	41,036	8.2	全農兵庫県本部	699,286	14.1
全農山形県本部	17,506	9.0	奈良県農協	45,227	13.7
全農山形庄内統括 事務所	759	1.7	和歌山県農協連	49,619	6.9
(山形県計)	18,265	7.6	和歌山県玉葱商協	614	2.4
全農福島県本部	334,628	15.5	(和歌山県計)	50,233	6.8
全農茨城県本部	795,549	18.0	全農鳥取県本部	84,783	10.1
全農栃木県本部	119,205	9.6	全農島根県本部	5,775	11.7
栃木県開拓農協	4,335	4.5	全農岡山県本部	61,362	5.4
(栃木県計)	123,540	9.2	全農広島県本部	37,670	16.2
全農群馬県本部	921,367	19.1	全農山口県本部	32,154	12.1
全農埼玉県本部	54,510	5.6	全農徳島県本部	336,830	8.4
全農千葉県本部	388,156	5.4	香川県農協	455,819	12.7
丸朝園芸農協	1,724	0.8	全農愛媛県本部	173,913	13.9
(千葉県計)	389,880	5.2	高知県園芸連	159,537	3.9
全農神奈川県本部	254,483	8.8	全農福岡県本部	138,706	6.3
全農新潟県本部	39,564	10.7	佐賀県農協	206,428	8.6
全農富山県本部	13,099	8.7	全農長崎県本部	371,532	12.2
全農石川県本部	8,993	3.6	熊本県経済連	440,387	6.6
福井県経済連	1,765	1.3	全農大分県本部	99,801	16.6
全農山梨県本部	67,920	16.5	宮崎県経済連	310,559	5.4
全農長野県本部	2,699,978	37.3	鹿児島県経済連	56,886	4.7
全農岐阜県本部	348,298	16.6	沖縄県農協	33,403	30.0
静岡県経済連	269,655	17.3	登録生産者計	33,236	12.7
遠州中央農協	10,212	7.7	総計	11,726,152	11.6
(静岡県計)	279,867	16.5			
愛知県経済連	108,994	2.4			

表8 特別補給交付金等の交付状況

1. 重要野菜

対象野菜	対象出荷期間	登録出荷団体等				特別補給 交付金等 (千円)
		計画出荷の認定 延べ団体等 数	左のうちAランク認定 (一般補給交付金 等交付のもの) され た延べ団体等数 (A)	左のうち特別補給交 付金等が交付された もの (B)	B/A (%)	
春キャベツ	4～5/15月	25	10	1	10	192
	5/16～6月	28	13	1	8	442
夏秋キャベツ	7～10月	40	25	7	28	75,798
冬キャベツ	11～12月	41	1	0	0	0
	1～3月	38	1	0	0	0
秋冬だいこん	10～12月	57	13	1	8	545
	1～3月	33	18	5	28	29,766
たまねぎ	4月	10	5	2	40	1,167
	5～6月	21	0	0	0	0
	7～10月	19	13	5	38	1,234
	11～3月	3	0	0	0	0
	8～4月	5	3	2	67	19,732
秋冬はくさい	10月	12	3	2	67	3,951
	11～12月	28	0	0	0	0
	1～3月	24	18	9	50	9,956
計	a	384	123	35	28	142,783
前年度	b	377	159	46	29	256,232
対前年度	a / b	1.0	0.8	0.8	—	0.6

2. 調整野菜及び一般指定野菜

対象野菜	対象出荷期間	登録出荷団体等					B/A (%)	特別補給 交付金等 (千円)
		計画出荷の認 定延べ団体等 数	左のうち特別補給交 付金等の申込がされ たもの	左のうちAランク認 定(一般補給交付金 等交付のもの)され た延べ団体等数 (A)	左のうち特別補給交 付金等が交付された もの (B)			
夏秋きゅうり	7~9月	58	30	8	5	63	25,318	
	10~11月	46	27	1	0	0	0	
冬春きゅうり	11/21~2月	40	17	9	5	56	9,735	
	3~4月	54	23	6	3	50	2,490	
	5~6月	58	21	9	1	11	24	
秋冬さといも	8~9月	14	7	0	0	0	0	
	10~12月	25	13	1	0	0	0	
	1~3月	19	12	0	0	0	0	
	6~7月	2	0	-	-	-	-	
春だいこん	4~6月	25	8	4	4	100	2,172	
夏だいこん	7~9月	38	12	4	4	100	778	
夏秋トマト	7~9月	57	22	9	3	33	1,830	
	(ミニ) 7~9月	23	11	2	2	100	3,054	
	10~11月	46	22	0	0	0	0	
	(ミニ) 10~11月	18	14	0	0	0	0	
冬春トマト	12~2月	31	10	6	0	0	0	
	(ミニ) 12~2月	26	19	0	1	0	350	
	3~4月	41	17	4	0	0	0	
	(ミニ) 3~4月	26	19	0	0	0	0	
	5~6月	58	25	4	1	25	141	
	(ミニ) 5~6月	29	15	6	4	67	5,111	
夏秋なす	7~9月	41	25	3	0	0	0	
	10~11月	27	16	1	0	0	0	
冬春なす	12~2月	28	10	5	1	20	393	
	3~4月	37	14	5	2	40	139	
	5~6月	39	15	7	0	0	0	
春夏にんじん	4~5月	20	9	0	0	0	0	
	6~7月	26	11	1	1	100	166	
秋にんじん	8~10月	25	0	-	-	-	-	
冬にんじん	11~12月	37	13	7	3	43	1,957	
	1~3月	32	9	6	0	0	0	
春ねぎ	4~6月	15	8	1	0	0	0	
夏ねぎ	7~9月	27	9	3	1	33	327	
秋冬ねぎ	10~12月	58	21	7	5	71	2,463	
	1~3月	40	14	4	3	75	5,198	
春はくさい	4~6月	15	5	1	1	100	0	
夏はくさい	7~10/15月	16	1	1	1	100	0	
ばれいしょ	4~6月	8	3	1	0	0	0	
	7~9月	7	2	2	0	0	0	
	10~3月	7	2	2	0	0	0	
	(即売) 1~3月	1	1	0	0	0	0	
夏秋ピーマン	6~7月	26	17	3	2	67	2,428	
	8~10月	31	18	5	3	60	1,656	
冬春ピーマン	11~12月	23	8	1	1	100	192	
	1~3月	23	7	2	0	0	0	
	4~5月	23	1	1	0	0	0	
	6~6/15月	13	1	1	0	0	0	
ほうれんそう	7~9月	24	8	3	1	33	202	
	10~12月	29	16	4	0	0	0	
	1~3月	21	12	3	1	33	45	
	4~6月	23	10	3	0	0	0	
春レタス	4~5月	35	14	3	1	33	1,674	
	(非結球) 4~5月	20	5	1	0	0	0	
夏秋レタス	6~7月	20	2	3	1	33	6,049	
	(非結球) 6~7月	5	1	1	0	0	0	
	8~10月	24	2	2	1	50	7,889	
	(非結球) 8~10月	9	1	1	1	100	213	
冬レタス	10/16~10/31	23	14	2	2	100	759	
	(非結球) 10/16~10/31	7	3	0	0	0	0	
	11月	47	27	6	0	0	0	
	(非結球) 11月	20	6	3	0	0	0	
	12~2月	51	28	6	3	50	11,850	
	(非結球) 12~2月	25	10	1	0	0	0	
	3月	50	25	9	4	44	1,459	
	(非結球) 3月	26	9	1	0	0	0	
計		1,838	777	195	72	37	96,062	

表9 一般補給交付金等の一部交付の状況

1. 重要野菜及び調整野菜

(単位：団体、千円、%)

認定区分	計画出荷の 認定延べ団 体等数	当該登録出荷団体等の一般補給交付金等							③/①		
		左のうち交 付金等対象 延べ団体等 数	構 成 比	交付予定額 ①	不 交 付 額 ②			交 付 額 ①-②			
					計画出荷の 認定に係る もの ③	辞退に係る もの ④	計 ②				
A	511 (207)	389 (123)	58 (61)	7,049,942 (2,325,970)	— (—)	2,576 (2,555)	2,576 (2,555)	7,047,366 (2,323,415)	— (—)		
B	143 (54)	94 (23)	14 (11)	856,808 (199,264)	85,732 (19,939)	200 (15)	85,932 (19,954)	770,876 (179,310)	10.01 (10.01)		
C	86 (28)	64 (14)	10 (7)	254,992 (42,620)	51,029 (8,531)	37 (0)	51,066 (8,531)	203,926 (34,089)	20.01 (20.02)		
D	66 (27)	36 (10)	282 (79)	5 (5)	42 (39)	79,879 (24,064)	23,982 (7,224)	18 (18)	24,000 (7,242)	55,879 (16,822)	30.02 (30.02)
E	51 (19)	29 (9)	4 (5)	29,735 (3,401)	11,905 (1,364)	16 (0)	11,921 (1,364)	17,814 (2,037)	40.04 (40.11)		
F	123 (49)	59 (23)	9 (11)	62,470 (15,730)	31,251 (7,869)	53 (8)	31,304 (7,877)	31,166 (7,853)	50.03 (50.03)		
計(A)	980 (384)	671 (203)	100 (100)	8,333,826 (2,611,049)	203,899 (44,927)	2,900 (2,596)	206,799 (47,523)	8,127,027 (2,563,526)	2.45 (1.72)		
前年度(B)	— (377)	756 (261)	100 (100)	12,709,433 (4,464,315)	191,224 (41,463)	14,073 (1,035)	205,297 (42,498)	12,504,136 (4,421,817)	1.50 (0.93)		
対前年度比 (A)/(B)	— (1.0)	0.9 (0.8)		0.7 (0.6)	1.1 (1.1)	0.2 (2.5)	1.0 (1.1)	0.6 (0.6)	1.6 (1.9)		

注) () は、重要野菜で内数。

2. 一般指定野菜

(単位：団体、千円、%)

認定区分	計画出荷の 認定延べ団 体等数	当該登録出荷団体等の一般補給交付金等							③/①
		左のうち交 付金等対象 延べ団体等 数	構 成 比	交付予定額 ①	不 交 付 額 ②			交 付 額 ①-②	
					計画出荷の 認定に係る もの ③	辞退に係る もの ④	計 ②		
a	669	418	56	2,759,397	—	17,817	17,817	2,741,580	—
b	343	206	28	576,093	28,920	2972	31,892	544,201	5.02
c	125	66	9	59,511	5,987	319	6,306	53,205	10.06
d	49	31	4	20,655	3,113	56	3,169	17,486	15.07
e	21	9	1	2,227	448	3	451	1,776	20.12
f	35	10	2	2,714	682	0	682	2,032	25.13
計	1,242	740	100	3,420,597	39,150	21,167	60,317	3,360,280	1.14

4 野菜生産出荷安定資金の資金収支

野菜生産出荷安定資金は、指定野菜価格安定対策事業に係る造成資金として「指定業務資金」（登録出荷団体等の負担金）、「指定助成業務資金」（道府県野菜価格安定法人の納付金（道府県補助金））及び「指定共通業務資金」（国庫補助金）、その他の資金として「指定特別資金」（国庫補助金）及び積立・繰入を行う「指定特別業務資金」で構成されている。

造成資金については、19年度事業末の残高は880億2,000万円（国庫・道府県債務負担行為額333億7,000万円を含む。）であったが、20年度事業末では889億7,000万円となった。

これは、負担金30億2,000万円及び納付金27億1,000万円を受け入れるとともに、「指定特別業務資金」（登録出荷団体等・道府県分）から8億円、「指定特別資金」（国分）から87億7,000万円の繰入れなどを行い（結果的に20年度事業の資金造成総額は、1,007億円（国庫・道府県債務負担行為322億8,000万円を含む。））、一方、価格差補給交付金等として117億3,000万円を交付したことによるものである。

表10 野菜生産出荷安定資金の収支

参考

(単位：円)

区分	資金区分			計	参考		計
	指定業務資金	指定助成業務資金	指定共通業務資金		指定特別資金	指定特別業務資金	
平成19年度事業未資金残高	16,917,406,000	16,916,332,000	54,191,103,000	88,024,841,000	0	15,073,660,170	15,073,660,170
各資金から指定特別業務資金へ 積み立てる額	△208,427,500	△733,495,000		△941,922,500	—	941,922,500	941,922,500
負担金等払戻金	△524,598,500			△524,598,500	—	—	—
平成20年度事業資金造成額	3,262,917,000	3,261,644,000	7,612,417,000	14,136,978,000	—	—	—
内訳	負担金	3,018,877,500	—	—	3,018,877,500	—	—
	補助金及び納付金	—	2,707,534,500	0	2,707,534,500	9,999,206,000	—
	指定特別業務資金から他の資金 へ繰入れる額	244,039,500	554,109,500	0	798,149,000	—	△798,149,000
	指定特別資金から他の資金へ 繰入れる額	—	—	8,766,175,000	8,766,175,000	△8,766,175,000	—
	国庫債務負担行為額	—	—	△1,153,758,000	△1,153,758,000	—	—
平成20年度事業資金造成総額	19,447,297,000	19,444,481,000	61,803,520,000※1	100,695,298,000	—	—	—
平成20年度事業に係る交付金	△2,266,583,000	△2,264,859,000	△7,194,710,000	△11,726,152,000	—	—	—
利益相当額から受入	—	—	—	0	—	449,096,306	449,096,306
指定特別業務資金の払戻金						△71,024,500	△71,024,500
過年度返還金の受入						0	0
指定特別業務資金から契約指定特別業務資金へ繰入れる額						△350,500	△350,500
契約指定特別業務資金から指定特別業務資金へ繰入れる額	—	—	—	0	—	0	0
平成20年度事業未資金残高	17,180,714,000	17,179,622,000	54,608,810,000	88,969,146,000	1,233,031,000	15,595,154,976	16,828,185,976

※1資金造成総額計 100,695,298,000円には下欄の債務負担行為額 32,281,255,000円を含む。

国庫債務負担行為額
債務負担額
30,901,760,000

道府県債務負担行為額	
導入した道府県	債務負担額
北海道	464,113,000
青森県	62,883,000
福島県	103,309,000
長野県	350,000,000
兵庫県	99,190,000
熊本県	300,000,000
計	1,379,495,000